

R4年度 児童指導員科(発達障害支援者養成) 特定研修生の受入について

出願期間	第1期 2022/1/1～2/28	第2期 2022/4/1～5/31	第3期 2022/6/1～7/31
面接日	3月18日(金) ※別日程調整可	6月24日(金) ※別日程調整可	8月26日(金) ※別日程調整可
出願資格	医療、教育、福祉分野において発達障害支援に携わる現職者 (所属長からの推薦が必要)		
定員	6名(定員になり次第終了)		
研修期間	2022/9/1～2023/3/31 ※うち10/1～2/28を必修期間とする		
選考方法	研修計画書に基づいた面接		
選考料	なし		
研修費用	教材費(実費負担)		

令和4年度 発達障害支援専門職研修課程(特定研修生)実施要項

学院児童指導員科(発達障害支援者養成)において、特定研修生として受講を希望する者は、次により申込みをしてください。

- 1、受講資格
 - ・発達障害支援に携わる医療、教育、福祉分野における現職者
 - ・所属長からの推薦がある者
- 2、定 員 6名
- 3、研修期間 2022/9/1～2023/3/31
※うち10/1～2/28までを必修期間とする
- 4、申込期間
 - ・2022年1月1日～2月28日(第1期)
 - ・2022年4月1日～5月31日(第2期)
 - ・2022年6月1日～7月31日(第3期)
 - ※定員になり次第、終了
- 5、提出先 郵送(書留)または持参により提出してください。(当日消印有効)
〒359-8555
埼玉県所沢市並木 4-1
国立障害者リハビリテーションセンター
学院 事務室
- 6、提出書類等
 - ①特定研修生受入願
 - ②履歴書
 - ③健康診断書
 - ④研修計画書
 - ⑤勤務証明書
 - ⑥推薦書(所属長)
- 7、選考方法 研修計画書に基づいた面接
- 8、選 考 料 なし
- 9、研 修 費 実費負担(教材費として5万円程度)
※残金は修了時に返金
- 10、問い合わせ先 〒359-8555
埼玉県所沢市並木 4-1
国立障害者リハビリテーションセンター
学院 児童指導員科
電話:04-2995-3100(内線2626)

(別紙)

発達障害支援専門職研修課程(特定研修生)カリキュラム

2021.12.1

科目分類	履修科目	担当講義	講師名	履修時間			
				講義	演習	実習等	合計
発達障害福祉論	社会福祉行政論	児童福祉	児童相談係長(厚生労働省)	4			8
		障害福祉	田中 正博(日本発達障害連盟)	4			
	医学概論		江藤 文夫(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			4
	リハビリテーション概論	リハビリテーションとQOL	芳賀 信彦(国立障害者リハビリテーションセンター)	2			12
		ICF概論	深津 玲子(国立障害者リハビリテーションセンター)	2			
		行動障害	小石 誠二(川崎こども心理ケアセンターかなで)	8			
	生命倫理学	出生診断、生殖補助医療	岡田 英己子(東京都立大学)	8			16
		自己決定権、インフォームドコンセント	関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	8			
	発達障害医学		本田 秀夫(信州大学)	16			16
	発達障害福祉史	世界史	岡田 英己子(東京都立大学)	12			24
		日本史	関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	12			
	看護概論		櫻井 初子(訪問看護ステーション てのひら)	16			16
	乳幼児保健論		中嶋 彩(ネストやまなし)	16			16
	重症心身障害論		櫻井 初子(訪問看護ステーション てのひら)	8			8
	知的障害者福祉論		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	16			16
発達障害者福祉論		泉 浩平(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			16	
		林 克也(国立障害者リハビリテーションセンター)	4				
		畠山 和也(国立障害者リハビリテーションセンター)	4				
		与那城 郁子(国立障害者リハビリテーションセンター)	4				
精神障害者保健福祉論		荒田 智史(FLATSヒルサイドクリニック)	16			16	
発達障害支援論	ソーシャルワーク理論		秋山 佳秀(国立障害者リハビリテーションセンター)	16			16
	児童発達支援論		田ヶ谷 雅夫(ぶどうの里)	8			16
			五味 洋一(群馬大学)	8			
	生涯発達論		川淵 竜也(国立障害者リハビリテーションセンター)	16			16
	家族支援		白馬 智美(横浜市総合リハビリテーションセンター)	8			16
			長嶺 麻香(横浜市総合リハビリテーションセンター)	8			
	就労支援		藤巻 鉄士(練馬区立大泉障害者地域生活支援センター)	16			16
	強度行動障害		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	16			16
	性と支援		山本 良典(東京都心身障害者福祉センター)	16			16
	虐待		工藤 宏子(文教大学)	16			16
		渡辺 守(国立のぞみの園)	12				
触法・非行		峯岸 一馬(国立のぞみの園)	12			16	
		有賀 道生(桐の木クリニック)	4				
発達障害演習	研究方法		川淵 竜也(国立障害者リハビリテーションセンター)		16		16
	支援技法	概論	関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	4			44
		TEACCH	諏訪 利明(川崎医療福祉大学)	16			
		感覚刺激と感覚運動	杉本 拓哉(国立障害者リハビリテーションセンター)	8			
		行動障害	高橋 潔(弘済学園)	8			
		障害スポーツと余暇	野村 一路(日本体育大学)	8			
	個別支援計画		関 剛規(国立障害者リハビリテーションセンター)	20			20
	コミュニケーション支援		倉井 成子(学院外部講師)	12			20
			田中 里実(国立障害者リハビリテーションセンター)	8			
	スーパービジョン		川淵 竜也(国立障害者リハビリテーションセンター)	20			20
	カウンセリング		金子 絵里乃(日本大学)	20			20
	面接技法		渡邊 和美(警察庁科学警察研究所)	8			8
		平間 一樹(警察庁科学警察研究所)	8				
アセスメント	ABA	川淵 竜也(国立障害者リハビリテーションセンター)	8			20	
	Vineland II	川淵 竜也(国立障害者リハビリテーションセンター)	12				
多職種連携	自立支援協議会	福岡 寿(学院外部講師)	4			20	
	発達障害	松上 利男(北摂杉の子会)	4				
	医療、教育、福祉の連携	西牧 謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター)	4				
	地域連携	縄田 裕弘(うめだ・あけぼの学園)	8				
事例研究	施設		安田 知明(ありのまま舎)			8	40
	地域		山口 玲子(きらきら星)			8	
	学校		佐々木 仁子(埼玉YMCA)			8	
	児童		中村 みゆき(ライフ・ステージ・サポートみえ)			8	
	幼児		立松 英子(東京福祉大学)			8	
実習	療育実習/職場モニタリング実習※		児童指導員科教官			94	94
特別講義	研修会		研修会講師(国立障害者リハビリテーションセンター)			160	166
	法学Ⅱ		障害児専門官(厚生労働省)	2			
	法学Ⅲ		知的障害専門官(厚生労働省)	2			
	法学Ⅳ		発達障害専門官(厚生労働省)	2			
特別研究	(事例研究/文献・調査研究)		児童指導員科教官			40	40
合計				318	188	334	840

※全カリキュラム時間の2/3以上を受講する

※A. 療育実習

- ・ インテーク面接、実習前面接、療育5回(10月～12月の土曜日半日)、ケースカンファレンス1回
- ・ 病院での診察、発達検査、面談などへの同席(11月中旬予定)

B. 職場モニタリング実習

- ・ 研修成果活用のための職場アセスメントやプランニング
- ・ 3月実施(研修のまとめと4月に向けた準備)